



上野原縄文の森第36回企画展

～桜島大正噴火100周年記念～

# 巨大噴火と 共に生きた人々

平成26年1月12日には、桜島大正噴火から100年を迎えます。大惨事となった噴火ですが、私たちが暮らすこの大地は、大正噴火をはじめとする幾多の巨大噴火の噴出物で形成されており、その活動の痕跡は発掘調査によって明らかになってきています。

鹿児島は、全国でも有数の火山地帯で、北は霧島から南のトカラ列島まで、数多くの火山が活発な活動を続けています。

今回の展示では、桜島をはじめ南九州の火山・カルデラの活動史をたどるとともに、火山灰研究の成果や火山噴火とともに生きた人々の暮らしぶりを、地層剥取り資料や発掘資料などをもとに紹介します。



桜島文明噴火の軽石でおおわれた畑  
おどりば  
(1470年代、曾於市踊場遺跡)



人骨(頭骨) →  
甲部品  
背側を露出した甲

はるなさん ふたつだけかさいりゅう よろいちくそう  
榛名山ニッ岳火砕流に巻き込まれた甲着装の古墳人  
(6世紀初頭、群馬県金井東裏遺跡)  
(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団蔵



はるなさん かさいりゅう  
榛名山の火砕流になぎ倒された平地式建物  
(6世紀初頭、群馬県中筋遺跡)  
渋川市教育委員会蔵

## 企画展ワークショップ

### ◎ 火山灰観察プレート作り

と き | 夏休み期間中

(ホームページで確認してください。)

①11:30～ ②14:30～ ※各30分程度

会 場 | 展示館1階 和紙ドーム前

定 員 | 各10名

料 金 | 無料 (有料入館者に限る)

## 企画展ギャラリートーク

と き | 開催中の毎週土・日

①10:30～ ②14:30～ ※各30分程度

会 場 | 企画展示室

【お問い合わせ】 鹿児島県上野原縄文の森

TEL: 0995-48-5701 FAX: 0995-48-5704

## 鹿児島県上野原縄文の森

霧島市国分上野原縄文の森1番1号

